

# 平成 28 年度日宇保育所事業報告書

## 1 保育所の運営

(1) 定員 270 名

(2) 年齢別・月別入所児童数 (各初日現在)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
乳児	6	9	12	15	20	25	28	33	34	34	35	36	287
1～2 歳児	100	98	98	102	104	109	107	105	106	105	105	104	1243
3 歳児	47	46	46	47	48	49	49	48	48	47	47	47	569
4 歳児以上	90	92	92	92	94	93	92	91	91	91	92	93	1103
計	243	245	248	256	266	276	276	277	279	277	279	280	3202

(3) 職員数 平成 28 年度初 42 名 平成 29 年度末 41 名

(4) 職員の異動等

### ①採用

年 月 日	職名	氏名	年齢	資格	備考
H28.4.1	保育士		22	保育士資格	
H28.4.1	保育士		22	保育士資格	
H28.4.1	常非保育士		56	保育士資格	
H28.4.1	常非保育士		42	保育士資格	
H28.7.1	保育士		20	保育士資格	
H29.2.1	常非保育士		22	保育士資格	

### ②異動

年 月 日	職名	氏名	年齢	資格	備考
H28.4.1	常非保育士		48	保育士資格	配置換増←楠瀬保育所

### ③退職

年 月 日	職名	氏名	年齢	資格	備考
H28.6.30	常非保育士		37	保育士資格	一身上の都合による
H29.1.31	常非看護師		66	准看護師資格	一身上の都合による
H29.2.28	常非保育士		57	保育士資格	一身上の都合による
H29.3.31	常非保育士		56	保育士資格	一身上の都合による
H29.3.31	常非保育士		34	保育士資格	一身上の都合による
H29.3.31	常非保育士		25	保育士資格	一身上の都合による

(5) 職員会議の開催状況

毎月 2 回以上開催し、緊急伝達事項や事案等必要に応じ会議を行った。各クラス子ども達の安全を確保できる体制を整え職員が参加した。また、定例会議では (各 20 日前後を基本とした) 各クラスでの成長課題・来月の目標・感染症への対策・事故防止対策・職員間での保育の流れ、配慮や保護者の対応について、掘り下げて話し合いを行った。特に保護者への対応の中で、言葉使いなどについても幾度となく話し合い、共通の理解をもった。さらに、少人数(クラス、保育歴、年齢事)での会議を行い、内容が浸透

することで、積極的かつ主体的に参画できるなど、意識向上となり、保育へ反映することができた。会議内容は記し、会議後全職員に回覧し再度確認を行った。

月一回の給食内容検討会を開催し各クラスの嗜好や喫食状況、アレルギー除去者の再確認とともに、給食時の対応など全職員で理解を深めた。献立の検討や旬の野菜、子どもの栄養価について話し合った。

## 2 保育の実施状況

「命を大切に」の理念のもと、保育課程、年齢別年間計画を立て、保育を展開した。成長、育ち 個性にあわせて活動を行った。入所が多く、個々の把握を徹底し細かな配慮、各クラスの円滑化な保育を考えて、子ども達を少人数に分けて、活動を進めるなど創意工夫を行った。

また、在所児の安全確保、保育所内外の安全対策に努め職員の共通理解や体制作りを図るなど、一層安全を強化し日宇交番との連携もさらに強め、万全な対策を立てるよう努めた。子どもの保育を優先としている中、保護者との温度差ができており、伝達内容も具体化して伝えるなど、細かな配慮が重要となった。それに加えて、核家族化一人親に合わせた支援も難しく、保育現場は難しさを痛切に感じさせられた。

## 3 外部講師の指導状況

指導内容	講師名	指導回数 (年・月指導回数)
幼児体育指導		毎週水曜日午前9時45分より 年間29回
漢字保育指導		年8回 午前9時30分より

4 年間行事の実施状況

実施年月日	行 事	実施年月日	行 事
H28.4.8	花まつり（島の瀬公園）	10.6	ハスハイク（花高公園）
4.14	お誕生会・心の保育	10.19	ハスハイク（キララパーク）
4.15	防災訓練（地震）	10.20	お誕生会・心の保育防災訓練（火災）
4.21	親子遠足（森きさら）	10.25	尿検査（菫・百合・桜組）
4.28	交通安全教室	10.27	ハスハイク（天神公園）
5.14	保育参観（桜組）	10.28	マーチング（大島）
5.18	尿検査（菫・百合・桜組）	10.19	お誕生会
5.19	お誕生会・心の保育	11.2	芋掘り（針尾農園）
5.24	ハスハイク（西海橋公園）	11.9	内科健診保育参観（蒲公英組）
5.25	防災訓練（火災）	11.10	ハスハイク（もみじが丘公園）
5.26	ハスハイク（もみじが丘公園）	11.16	お誕生会・心の保育
5.21	お誕生会・心の保育	12.3	お遊戯会
6.3	歯科健診	12.7	マーチング（大島）
6.8	ハスハイク（茶市）	12.8	もちつき会
6.10	芋さし（針尾農園）	12.13	総合防災訓練
6.16	お誕生会・心の保育	12.14	お誕生会・心の保育
6.23	施設訪問（ナイスケア）	H29.1.12	5カ園合同サッカー大会（桜組）
6.28	防災訓練（火災）内科健診	1.16	防災訓練（火災）
7.1	防災訓練（不審者）	1.17	ハスハイク（佐世保公園）
7.4	ハスハイク（相浦プール）	1.20	お誕生会・心の保育
7.6	日宇小まつり	1.24	交通安全教室
7.7	七夕誕生会・心の保育	1.25	ハスハイク（もみじが丘公園）
7.15	夏祭りごっこ	1.27	ハスハイク・施設訪問（中央消防署）
7.23	保育参観（菫組）	1.28	保育参観（桜組）
7.28	防災訓練（火災）	2.3	節分誕生会・心の保育
7.30	保育参観（薔薇）	2.7	ハスハイク（大塔公園）
8.5	防災訓練（不審者）	2.8	食育（お団子作り）
8.6	保育参観（菫組）	2.9	ハスハイク（松浦公園）
8.9	交通安全教室防災訓練（火災）	2.10	防災訓練（火災）
8.10	ハスハイク（烏帽子岳）	2.14	ハスハイク（森きさら）
8.17	防災訓練（暴風雨）	2.16	日宇小訪問交流（桜組）
8.18	お誕生会・心の保育	2.28	5カ園合同サッカー大会（桜組）
8.25	防災訓練（火災）	3.1	ひなまつり・お誕生会・心の保育
8.25	食育（カレークッキング）	3.3	お別れ遠足（西海橋公園）
8.27	保育参観（菫組）	3.7	防災訓練（火災）
9.17	運動会	3.16	お別れ会
9.21	ハスハイク（デンデンパーク）	3.18	卒園式
9.27	お誕生会・心の保育	3.23	ハスハイク（島の瀬公園）
9.30	ハスハイク（鬼木の棚田）		

職名及び氏名	職務内容
所長 清水 由美子	1 理事会の決定事項の執行 2 運営管理（人事、労務、施設、防火） 3 保育業務の管理 4 財務管理 5 職員の資質向上（研修） 6 関係機関、保護者会等との連携、及び地域活動 7 苦情解決責任
主任 保育士	1 所長の補佐 2 職員相互の連携 3 保育計画の作成及び保育関内容の指導助言 4 保育所内研修の企画及び指導 5 保育所行事に関する計画及び指導 6 保健衛生に関する計画及び指導 7 給食に関する指導助言 8 職員会議の計画と実施
副主任 保育士	9 衛生推進に関すること 10 小学校との連携 11 苦情受付
保育士 共通事項	1 指導計画の作成 2 保育実務 3 保育に関する記録 4 在所児の健康と安全管理 5 調理員との連携 6 保護者との連携及び指導 7 保育所だよりの作成
保育士	*桜組の担任
保育士	*百合組の担任
保育士	*堇組の担任
保育士	*薔薇組の担任
保育士	*蒲公英組の担任
保育士	*蕾組の担任
事務員	1 保育所の事務一般に関すること
保育士	1 共同遊具の整理、整頓、点検
保育士	1 保育材料に関すること 2 図書管理
保育士	1 保育所内外の掃除の点検 2 備付物品に関すること
保育士	1 交通安全及び避難訓練に関する
看護師	1 保健衛生に関すること 2 医薬品の整備、保管 3 検便に関すること 4 健康診断及び歯科検診、尿検査に関すること
保育士	1 延長保育促進事業に関すること
保育士	1 低学年児童一時預かり事業(自主)に関すること
保育士	1 心の保育に関すること
保育士	1 食育に関すること
調理員	1 献立の作成、及び給食材料の発注、検収 2 給食人員の把握 3 調理、配膳 4 炊具、食器の保管 5 給食事務 6 保育所内外の清掃、整頓に関すること
嘱託医	1 在所児の健康診断 2 在所児の健康に関する指導
嘱託歯科医	1 在所児の歯の検診 2 在所児の歯の健康に関する指導

## 6 施設等の整備計画

### (1) 施設の改築・修繕（100万以上）

年月	内 容	金 額
	なし	

### (2) 固定資産物品（10万以上）の購入

年月	内 容	金 額
H29.3.30	園児管理ソフトサーバー用ノート PC	172,800
H29.3.30	園児管理ソフト	658,800

## 7 保育所の自己評価

### (1) 職員の自己評価

目標に掲げた事柄と実践した保育を振り返り、子どもの視点、保育の内容について自己評価を行い、専門性の向上や改善努め、来年度に向けての目標につなげた。

### (2) 保育課程等の自己評価

地域の状況や保護者との関わる保育所の実態に照らし合わせ、年度末に職員一人一人が、保育課程を見直した。その後 以上児、未満児クラス単位で評価して編成を行い、施設長が、責務のもと評価し、結果を、保育内容の改善を図るため 次年度の保育課程に反映した。

## 8 職員の研修参加状況

(1) 職員一人一人の保育の質の向上を図るとともに、保育実践に必要な幅広い専門知識や技能の修得でき自己研鑽することができた。また 研修報告行うことで、職員の意識拡張となり、日々の保育につながることもできた。

年月日	研 修 会 名	参加者名
H28.4.19	長崎県保育協会 食育研修会	
5.10	長崎県保育協会 初任者研修会	
6.2	長崎県保育協会 保育研修会 I	
6.14	定期総会	
6.17	佐世保市保健所 調理師研修会	
6.21～22	長崎県保育協会 保育所長研修会	
6.30	保育研修会 II	
8.1～2	登龍館 夏期指導者研修会	
8.2	長崎県保育協会 主任保育士研修会	
8.22～8.24	長崎県保育協会 中堅職員研修	
9.2	長崎県保育協会 保育研修会 III	
10.22	長崎県保育協会 給食担当者研修会	
10.27	佐世保市保健所 給食施設従事者食品衛生講習会	
10.28	長崎県保育協会 看護師研修会長崎県保育協会	
10.15	長崎県保育協会 保育研修会 IV	
10.24	長崎県保育協会 事故防止研修会	

2.16	長崎県保育協会 実技研修会Ⅱ	
------	----------------	--

(2) 法人内研修状況

研修を行うことで、客観的視点で、問題点・良い点など、さまざまな事柄への気づき、保育のあり方を見直すことができた。また 新たな気持ちで子ども達に向かう事ができた。

年月日	研 修 会 名	参 加 者 名
H.28.6.14	針尾保育園 公開保育 (2歳児)	
7.13	ルンビニ保育園 公開保育 (1歳児)	
8.10	日宇保育所 公開保育 (0歳児)	
10.17	佐々神田保育園 公開保育 (5歳児)	
11.17	日宇保育所 公開保育 (4歳児)	
12.5	楠栖保育所 公開保育 (3歳児)	

9 苦情処理受付状況

◎保育所からの連絡で、子どもの体調の変化や伝達事項等要点をまとめ分かりやすく伝えて欲しい、肝心な事が伝わらなかったりする。仕事上の連絡であれば、急用のみにして、お迎えの際か連絡帳での伝達にしてほしい。また 上からの目線での言葉が不快である。

**上記に対する対応**

不快にさせてしまった事をお詫びし、保護者の方との接し方、伝達の仕方など職員間で見直し、丁寧な関わりによって、日々のコミュニケーションをとるようにし、信頼関係の構築につとめることを再確認した。

◎友達との意見の食い違いにより、手が出てしまい喧嘩になることは、やむを得ないがどのようにしてそういう事になったか その詳細や結果を伝えてほしい。

**上記に対する対応**

伝達の際の説明が不十分だったことをお詫びし、ケンカの原因・傷等の過程を詳細に伝えるとともにより丁寧な対応に心がけるようにした。

◎朝の受け入れ時、母親と離なれず泣きじゃくっているのにすぐに受け取りに来てくれなく、ようやく受け入れても、対応に優しさが見られず子どもを預けたが不安になった。

**上記に対する対応**

朝、早いうちは時間差勤務の為保育士も少なく、機敏かつ丁寧に対応ができなかったことをお詫びし、受け入れ時について職員間で話し合いをし、今後不安思いにならないような対応に心がけた。

◎同園にいる兄の参観後のお迎えが、伝えていた時刻より遅くなり迎に行くと、すぐ様「遅い」と言われた。口調は、やわらかだったが「申し訳ない」と思いながら行ったので、その言葉が心に残りとても不愉快だった。

**上記に対する対応**

嫌な気持ちにさせてしまった事を深くお詫びするとともに、表情や言い方はやわらかでも、言葉で傷つけてしまうことがあるので、保育士一人ひとりがその日の評価、反省を行い言葉の重みを意識して発するよう話あった。